

様式第3号の(1)

〇〇〇〇年度(令和〇年度)福山市介護支援専門員更新研修費補助金所要額(精算額)調書

補助事業者名
(法人名)

研修修了者及び受講料負担額一覧

研修 課程	研修修了者	研修修了者	区分	雇用状況※1		研修機関名	研修期間 (年月日)	受講経費	受講経費のうち事業者	補助基本額 (円)※3	補助所要額 (円)※4	費用負担	支払日
	所属	名前		状況	採用年月日			(円)※2	が負担した額(円)			方法※5	※6
門介新介 研護研 修支修 Ⅰ援Ⅰ 専専 門門 員員 専更									0	0	0		
									0	0	0		
									0	0	0		
門介新介 研護研 修支修 Ⅱ援Ⅱ 専専 門門 員員 専更									0	0	0		
									0	0	0		
									0	0	0		
員主任 介介 護護 支支 援援 専専 門門									0	0	0		
									0	0	0		
									0	0	0		
			受講経費のうち事業者が負担した額の合計(円)※7							0			
					補助基準額(円)		補助所要額の合計(円)※8		補助所要額の合計(円)※9				
			更新研修Ⅰ・専門研修Ⅰ		40,000		0		0				
			更新研修Ⅱ・専門研修Ⅱ		30,000		0						
			主任		45,000		0						

・・・このセルは自動計算セルとなる。

- ※1 「雇用状況」欄の「状況」には、既に雇用していた従業者の場合は「既雇用」、研修修了後採用した場合は「新採用」、採用予定の場合は「採用予定」と記載し、各人の採用年月日(又は採用予定年月日)を記入する。
- ※2 「受講経費」欄は、必須テキスト代を含む(ただし、補講に要した経費は除く。)。
- ※3 「補助基本額」には「事業者が負担した額」と「補助基準額」を比較していずれか少ない方の金額が入る。
(「補助基準額」については「福山市介護支援専門員更新研修費補助金交付要綱」の別表を参照)
- ※4 「補助所要額」には「補助基本額」に補助率(1/2)を乗じて得た額が入る。(千円未満の端数が生じた場合は切り捨てる。)
- ※5 「費用負担方法」欄は、事業者が直接受講料を支払った場合は「直接負担」、受講者に支給した場合は「研修費」と記載する。
- ※6 事業者が、研修機関又は受講者に支払った年月日を入力すること。
- ※7 「受講経費のうち事業者が負担した額の合計」には、介護支援専門員更新研修Ⅰ・Ⅱ、介護支援専門員専門研修Ⅰ・Ⅱ、主任介護支援専門員更新研修の合計が入る。
- ※8 「補助所要額の small 小計」には、各補助金の合計が入る。
- ※9 「補助所要額の合計」には、「補助所要額の small 小計」の合計が入る。

様式第3号の(1)

2025年度(令和7年度)福山市介護支援専門員更新研修費補助金所要額(精算額)調書

補助事業者名
(法人名)

株式会社 福山

記載例

研修修了者及び受講料負担額一覧

研修 課程	研修修了者 所属	研修修了者 名前	区分	雇用状況※1		研修機関名	研修期間 (年月日)	受講経費 (円)※2	受講経費のうち事業者 が負担した額(円)	補助基本額 (円)※3	補助所要額 (円)※4	費用負担 方法※5	支払日 ※6	
				状況	採用年月日									
門 介 新 研 護 支 修 援 専 門 員 専 更	居宅介護支援 事業所福山	福山 太郎	更新研修Ⅰ	既雇用	H25.4.1	一般社団法人広島県介 護支援専門員協会	R7.8.21～ R7.11.6	39,280	39,280	39,280	19,000	直接負担	R7.7.10	
	居宅介護支援 事業所福山	福山 次郎	専門研修Ⅰ		H28.4.1	一般社団法人広島県介 護支援専門員協会	R7.8.21～ R7.11.6	42,400	42,400	40,000	20,000	直接負担	R7.7.10	
									0	0	0			
門 介 新 研 護 支 修 援 専 門 員 専 更	特別養護老人 ホーム福山	福山 花子	更新研修Ⅱ	既雇用	H30.4.1	一般社団法人広島県介 護支援専門員協会	R7.9.13～ R7.11.16	28,400	25,000	25,000	12,000	研修費	R7.12.15	
								0	0	0				
								0	0	0				
員 主 任 介 護 支 援 専 門	居宅介護支援 事業所福山	福山 次郎	主任	既雇用	H28.4.1	一般社団法人広島県介 護支援専門員協会	R7.8.21～ R7.11.6	42,400	42,400	42,400	21,000	直接負担	R7.7.10	
								0	0	0				
								0	0	0				
			受講経費のうち事業者が負担した額の合計(円)※7						149,080					
					補助基準額(円)		補助所要額の合計(円)※8		補助所要額の合計(円)※9					
			更新研修Ⅰ・専門研修Ⅰ		40,000		39,000		72,000					
			更新研修Ⅱ・専門研修Ⅱ		30,000		12,000							
			主任		45,000		21,000							

・・・このセルは自動計算セルとなる。

- ※1 「雇用状況」欄の「状況」には、既に雇用していた従業者の場合は「既雇用」、研修修了後採用した場合は「新採用」、採用予定の場合は「採用予定」と記載し、各人の採用年月日（又は採用予定年月日）を記入する。
- ※2 「受講経費」欄は、必須テキスト代を含む（ただし、補講に要した経費は除く。）。
- ※3 「補助基本額」には「事業者が負担した額」と「補助基準額」を比較していずれか少ない方の金額が入る。
（「補助基準額」については「福山市介護支援専門員更新研修費補助金交付要綱」の別表を参照）
- ※4 「補助所要額」には「補助基本額」に補助率（1/2）を乗じて得た額が入る。（千円未満の端数が生じた場合は切り捨てる。）
- ※5 「費用負担方法」欄は、事業者が直接受講料を支払った場合は「直接負担」、受講者に支給した場合は「研修費」と記載する。
- ※6 事業者が、研修機関又は受講者に支払った年月日を入力すること。
- ※7 「受講経費のうち事業者が負担した額の合計」には、介護支援専門員更新研修Ⅰ・Ⅱ、介護支援専門員専門研修Ⅰ・Ⅱ、主任介護支援専門員更新研修の合計が入る。
- ※8 「補助所要額の小計」には、各補助金の合計が入る。
- ※9 「補助所要額の合計」には、「補助所要額の小計」の合計が入る。